



## ガーデンシティ舞多聞 てらいけプロジェクト 第5回公開講座を開催しました

2012年3月24日(土)午後1時30分より、ガーデンシティ舞多聞内にある舞多聞まちづくり館で第5回公開講座を開催し、23組48名の方にご参加いただきました。

### 【プログラム】

13:00 受付開始

#### ■第1部(13:30スタート)

神戸芸術工科大学

齊木学長・佐々木特別准教授による講演

#### ■第2部(14:45スタート)

ワールドカフェ型ワークショップ

16:00 終了



第5回公開講座・WS終了後に参加者の皆さんと記念撮影

### 第1部 神戸芸術工科大学 齊木学長&佐々木特別准教授による講演

#### ○みつけプロジェクトのまちづくり 講師:齊木学長

先行のみつけプロジェクトに携わってこられた齊木学長から、芸工大とUR都市機構が連携することになった経緯や、ガーデンシティ舞多聞はゴルフ場時代の地形や緑地を活かした造成を行っていること、犯罪件数が極端に少なく(住宅地での犯罪はゼロ!）、これは、高い塀や柵のないオープンなまちづくりと、地域住民による活動が活発になされていることから得られた安心・安全な環境の賜物ではないかといったお話がありました。また、みつけプロジェクトでは、街並みを形成・維持するための建築協定や緑地協定を作り、住民の皆さんで運営されていること等について説明されました。



講演の様子

#### ○てらいけプロジェクトのまちづくりの魅力 講師:佐々木特別准教授

続いて、佐々木特別准教授より、「住むことに誇りを持てるまち」をテーマに、先進事例である海外都市の事例を紹介した過去の公開講座を振り返りました。そして、てらいけプロジェクトも一般の宅地開発とは異なるまちづくりを目指しており、その結果、①宅地の道路境界線から2.5mのセットバック部分に「電線の地中化」が実現すること、②電線の地中化に関連し、2.5mのセットバック部分は建築せず、かつ、歩道と植栽帯として整備をすることで一体的なまちになる、すなわち、てらいけ全体のまちづくりに寄与する個々の住まい作りとそれを継続的に維持・発展させるルールやコミュニティが「住むことに誇りを持てるまち」に発展すること、③「まちづくりのルール」は、作ることが重要なのではなく、ルールを守り続ける住まい手があって成立すること等のご説明をいただき、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けられていました。

#### ○今後の予定

第1部の最後に、UR都市機構よりてらいけエリアの宅地・道路整備工事の完成予定時期等について説明しました。25年度春の募集に向けて、24年度中に一部(北側)エリアを完成させ、25年度上半期にはエリア全体の完成を目指し工事を進めます。また、24年度はてらいけでの住まい実現に役立つ公開講座やグループ作りのWSを2〜3か月毎のペースで開催する予定です。ぜひご参加ください!!

## 第2部 ワールドカフェ型ワークショップ

第2部は、ワールドカフェ形式のワークショップ\*として、第1部の講演等をもとに「てらいけについて想うこと」を参加者同士で語り合っただけ時間を設けました。4～5名毎のグループでテーブルを囲み、自己紹介の後に、「てらいけのここがエエと思う」、「てらいけのここがわからない」、「てらいけのここを知りたい」について話し合っただけました。全員が一つずつ意見を出した後、席を移動し、一人の方が計6～7名の参加者と話をすることで、他の参加者がてらいけに対してどのような思いを抱いているのか、共通点や相違点があることを感じていただけたと思います。また、コーヒーや紅茶を飲みながらのリラックスした雰囲気、どのテーブルも会話が弾み、将来のご近所さんになるかもしれない参加者同士が親睦を深める機会にもなりました。

これまでの公開講座では芸工大の先生の講演や、UR 都市機構からの説明がほとんどでしたので、我々UR 都市機構も、参加者の皆さんのてらいけへの熱い想いや高い意識に感動したり、募集方法等、法的に期待にお応えできない点については限界を感じたりと、参加者の皆さんの想いを直接受けることができ、今後プロジェクトを進めるにあたり、大変有意義な時間となりました。※「知識や知恵は機能的な会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考えに基づいた話し合いの手法。

(<http://world-cafe.net/about-wc.html> より引用)。



①. ご夫婦や親子で参加されている方は違うテーブルに着き、個人としての想いを話します。

② 参加者皆さんの「想い」をそれぞれ紙に書いていただき、内容毎に分類しながら貼り出しました。

③ てらいけの宅地を4タイプに分類し、希望のタイプを選んでいただきました。

### WSで発表された「てらいけに対する想い」(一部抜粋)

- ・構想はすばらしい！境のない庭いいね！
- ・ワークショップに来て、「てらいけ」プロジェクトを熱心に考えている方たちまちづくりを考え、親しんでいきたいと思いました。
- ・地域の価値を高めようというコンセプトはとて面白いと思う。
- ・てらいけに思い入れのある方々が住めますように！
- ・永續するまちづくりのルールを作成。
- ・近所の人顔がわかって、あらゆる年代の人が暮らす町というのが良い。
- ・定期借地のことやまちづくりをどう引き継ぐか、抽選についてといった問題点も感じた。
- ・ワークショップに参加した人を優先的に入居できるようにしてほしい。

A. 広々とした庭をもつ、ゆとりのある暮らし

B. 樹林の中にたたずむ、美しい風景のある暮らし



C. 美しい風景が望め、広いテラスのある暮らし

D. 通りに表情を持つ、コンパクトで豊かな暮らし

【参加者の皆さんの感想】 アンケートに寄せられたコメントの一部を抜粋してご紹介します。

#### 【第1部】

- ・まちづくりのイメージがわかりました。
- ・初めての参加でもコンセプトが良く判った。電線埋設は良い。
- ・全体はわかったので、個別の話をもう少し詳しく。
- ・とてもわかりやすく私たちも積極的に街づくりに参加したいと思いました。
- ・外国の街を参考にしてプロジェクトを作る事が良いと思えた。自然があり共感が持てた。

#### 【第2部】

- ・様々な方の考えや希望を聞くことができ、参考になった。
- ・住居希望者の方々とお話しできてよかったです。
- ・もう少し話し合う時間があったら良かったと思います。早い段階からいろいろな方とお話しでき良かったです。
- ・問題点もいろいろあるなと思いました。
- ・結構長期間参加されている方が多いのでびっくり。